

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

お客様相談センター【ご利用時間 9:00～18:00】※全日対応(土・日・祝日対応)

●フリーダイヤル

☎ 0120-20-8822 ※携帯電話、IP 電話からもご利用いただけます。

全国営業拠点

■支店の移転等により連絡がとれない場合は、下記のアドレスから最新の電話番号をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>



●北海道支店	TEL (011) 786 - 5122	●北陸支店	TEL (076) 263 - 4311
●東北支店	TEL (022) 288 - 8676	●関西支店	TEL (06) 7167 - 3644
●東京支店	TEL (03) 5753 - 7703	●中国支店	TEL (082) 504 - 8282
●関東支店	TEL (03) 6374 - 5687	●四国支店	TEL (087) 863 - 6761
●中部支店	TEL (052) 533 - 0231	●九州支店	TEL (092) 621 - 5772

工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99737702 308 G

HIKOKI

取扱説明書

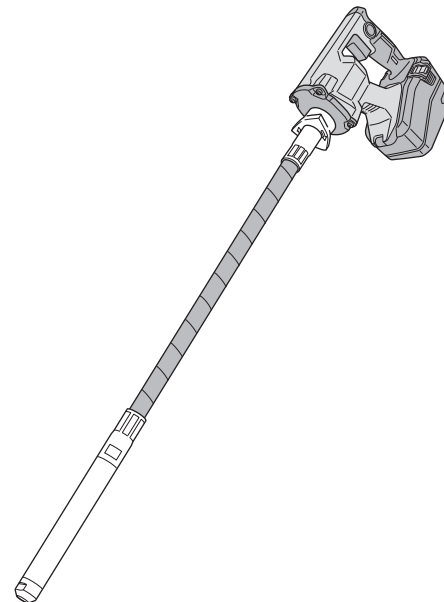
用途

- 基礎部、コンクリート製品などのコンクリート打設時の締固め

コードレスコンクリートバイブレータ

36 V
28 mm UV 3628DA

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



はじめに

コードレス工具の安全上のご注意	1
本製品の使用上のご注意	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意	6
各部の名称	7
仕様	8
標準付属品	8

使い方

蓄電池の取りはずし・取付け	9
スイッチについて	9
モード切替について	10
警告シグナルについて	10
作業する	11
作業のコツ	12
1 充電当たりの作業量について	12

その他

保守・点検	13
ご修理のときは	裏表紙

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - コードレス工具は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ③ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ④ **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

⚠警告

- ⑤ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑥ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑦ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。事故やけがの原因になります。

⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の原因になります。
 - コードレス工具を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内など)に保管しないでください。
劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。

⚠️注意

- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
- 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
- 常に足元を安定させて、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
- 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑨ **調整キーやスパナなどは、スイッチを入れる前に取りはずしてください。**
- 調整キーやスパナなどの工具類が、取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
- コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。**
- 特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。
- ⑫ **アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用しないでください。**
- アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。

⚠️注意

- ⑬ **損傷した部品がないか点検してください。**
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
- サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているため改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
 - アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用したコードレス工具の保守・点検・修理は受けられません。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスコンクリートパ
イブレータについて、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 使用中は、振動部に手や顔などを近づけないでください。
- ② 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ③ 誤って落としたり、衝撃が加わったり、破損や亀裂、変形が生じた場合は、使用しないでください。
- ④ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑤ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

⚠注意

- ① 使用后、振動部は高温になっているので、触れないでください。
- ② 振動させたまま、台や床などに放置しないでください。
- ③ 足元や浅い場所を打設するときには、コンクリートが飛び散るので、顔面保護具（保護メガネ、マスク）を着けて目や口を保護してください。
- ④ 機体を水洗いしないでください。
- ⑤ 使用中、水やコンクリートなどが機体内部に入らないようにしてください。また、コンクリートの中に機体を落とさないでください。機体に水やコンクリートが入った場合は使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑥ スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
- ⑦ 蓄電池は確実に取付けてください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする
目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記①、②、③の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは
保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで
蓄電池を十分に冷ましてください。

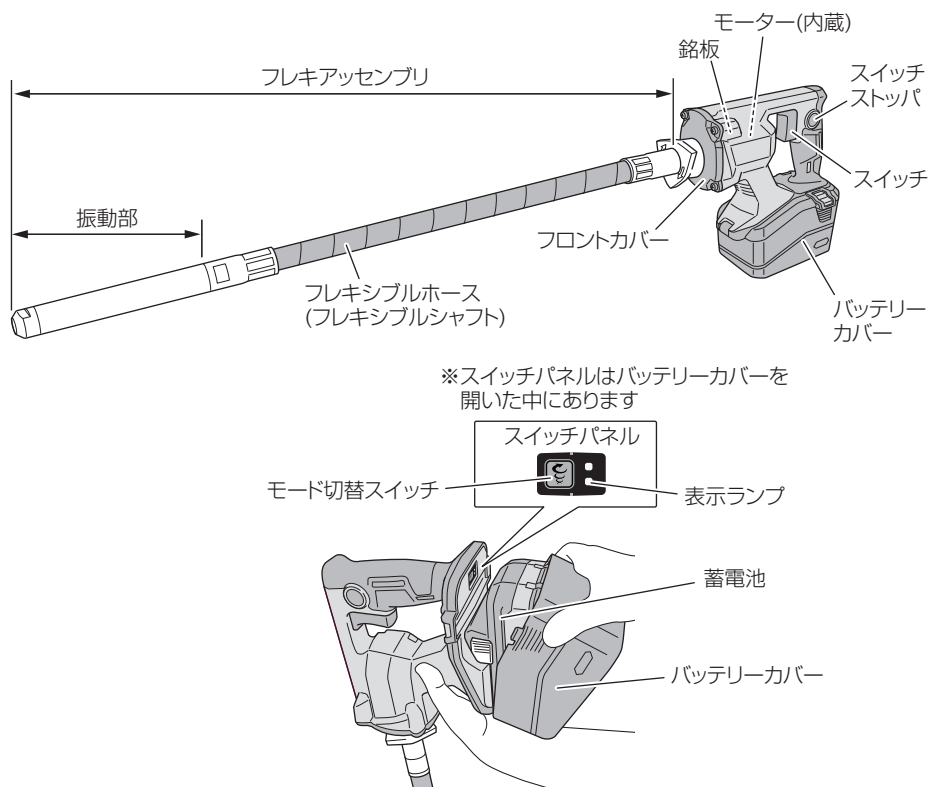
再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、蓄電池の取扱説明書を
よくお読みになり、注意事項を守ってください。

○ 蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセル
などの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証
ができません。

各部の名称



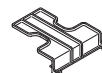
仕様

形名	UV 3628DA
モーター	直流ブラシレスモーター
振動数	ノーマルモード時 : 12,000 min ⁻¹ {回/分} パワーモード時 : 15,200 min ⁻¹ {回/分}
振動部	直径 28 mm 長さ 187 mm
アセンブリ長さ	825 mm
電池電圧	36 V
使用可能蓄電池	マルチボルトタイプ蓄電池
寸法 全長 × 高さ × 全幅	1,046 × 227 × 109 mm
質量	4.2 kg [BSL 36B18X 装着時]
振動3軸合成値*1	ノーマルモード時 : 4.0 m/s ² *2 パワーモード時 : 6.0 m/s ² *2

※1: 振動3軸合成値(周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値)については、JEMA [一般社団法人日本電機工業会]
ウェブサイト : <http://www.jema-net.or.jp/Japanese/pis/powertool.html>
を参照してください。

※2: 振動3軸合成値は、EN60745-2-12規格に基づき測定しています。

標準付属品

品名	仕様	
	WPZ	NN
蓄電池 ●取扱い方法は、蓄電池の取扱説明書を 確認してください。	1 個	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を 確認してください。	1 台	—
電池カバー 	1 個	—

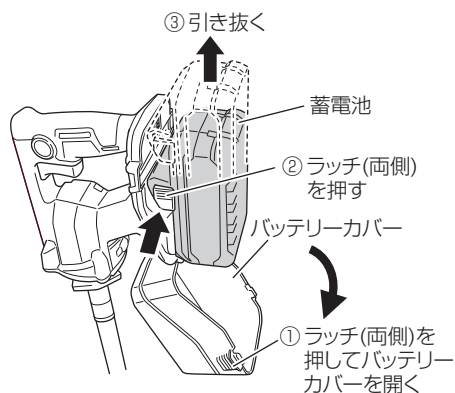
蓄電池の取りはずし・取付け

注 蓄電池の取りはずし、取付け時以外は、バッテリーカバーを確実に閉じてください。水やコンクリート、ほこりなどが、工具本体や蓄電池の端子部に入り込むと故障の原因になります。

取りはずすとき

ラッチ(両側)を押してバッテリーカバーを開き、蓄電池を取りはずします。

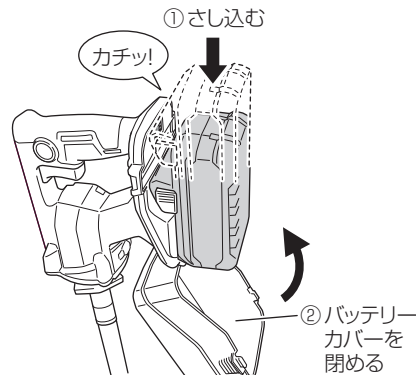
両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



取付けるとき

「カチッ」と音がするまで確実にさし込んでください。

その後、バッテリーカバーを閉じます。



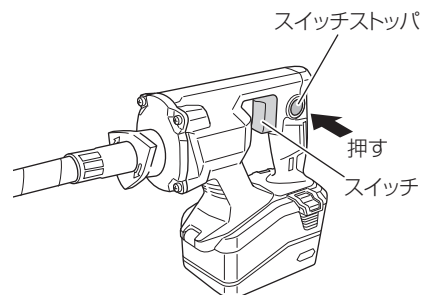
スイッチについて

本製品は、スイッチが入っている状態で蓄電池をさし込んでも起動しない構造(再起動防止機能)となっていますが、事故防止のためスイッチが切れていることを確認してください。

スイッチは引くと入り、はなすと切れます。スイッチを引き、指をはなしたときスイッチが戻ることを必ず確認してください。

スイッチを引きながらスイッチストッパを矢印側に押すと、スイッチをはなしても固定され連続運転になります。

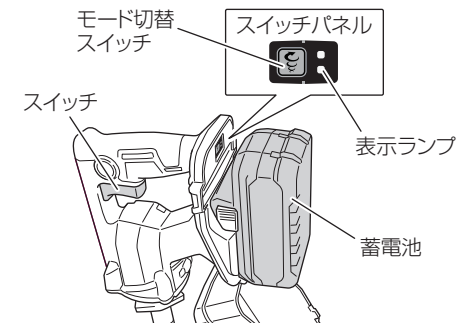
停止させるときは、もう一度スイッチを引いてからはなしますと連続運転が解除されます。



モード切替について

本製品は、用途に合わせて振動数を変更できるモード切替機能が付いています。

注 モード切替機能は蓄電池を工具本体に取付け、一度スイッチを引いた後でないと作動しません。スイッチを引くと振動部が動きますので注意してください。



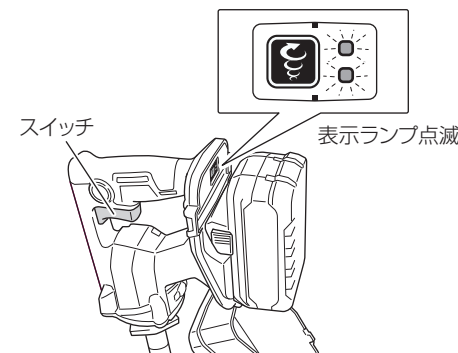
モード	ノーマル	パワー
スイッチパネル表示		
振動数	12,000 min ⁻¹ {回/分}	15,200 min ⁻¹ {回/分}
用途	締固め 型枠が変形しやすい場所	コンクリートの打ち込み

警告シグナルについて

本製品は、工具本体および蓄電池を保護する機能が付いています。

作業中に各保護機能が作動すると、スイッチを引いている間とスイッチをはなしてから約10秒間、また、温度保護機能では蓄電池が高温の間、スイッチパネルの表示ランプが以下のように点滅してお知らせします。

各保護機能が作動したときは、直ちにスイッチから指をはなし、対処方法に従ってください。



保護機能	ランプの表示	対処方法
過負荷保護	0.1秒点灯/0.1秒消灯 (速い点滅)	大きな負荷となった原因を取り除いてください。
温度保護	0.5秒点灯/0.5秒消灯 	工具本体および蓄電池を十分に冷ましてください。

作業する

⚠注意

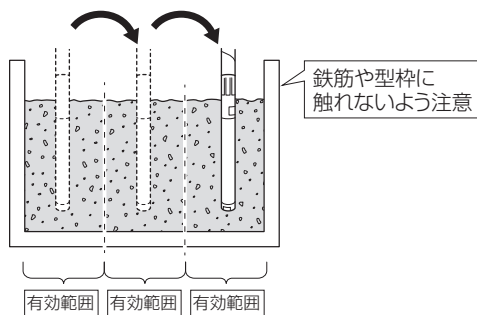
- 振動部は、鉄筋や型枠に触れないようにさし込んでください。
- フレキシブルホースに重い物を乗せたり、足で踏んだりしてつぶさないでください。
- フレキシブルホースは、極端に曲げて使用しないでください。
- 使用後はスイッチを切って、振動が止まってから本機を置いてください。
振動が止まらぬうちに粉じんやごみの多い場所に置きますと吸い込み、故障の原因になります。

コンクリートの締固めをします。

スイッチを引いて振動させながら、コンクリートに対して垂直になるようにさし込みます。(P.12「作業のコツ」参照)
コンクリート容積の減少が止まり、表面が光を帯び、全体が均一に溶け合ったように見えてくれば、締固めは完了です。
引き抜くときは穴が残らないように、ゆっくり引き抜いてください。



締固め有効範囲は振動部の直径の約 10 倍の直径 280 mm です。有効範囲以内で等間隔に移動しながら全体を締固めしてください。

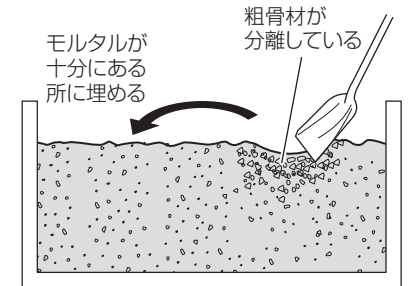


注 過度の振動はコンクリートを分離する原因になります。

作業のコツ

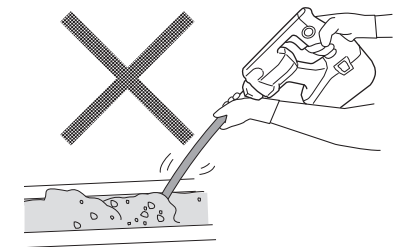
モルタルが分離した場合

コンクリートを型枠に打ち込み中、粗骨材^{*1}とモルタル^{*2}が分離した所ができた場合、分離した粗骨材をすくい上げて、モルタルが十分あるコンクリートの中に埋めてください。



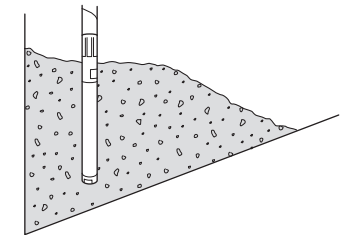
そのとき、パイプレータを使って型枠内のコンクリートを移動させないでください。流動性のいいモルタルだけが移動して、さらにコンクリートを分離させてしまいます。

- ※1: 5 mm のふるいに残る砂利、碎石など
- ※2: コンクリートのうち粗骨材を除く物



斜面にコンクリートを打ち込む場合

斜面にコンクリートを打ち込む場合は、下方から打ちはじめてください。新しく打ったコンクリートの重みと振動でよく締まります。



1 充電当たりの作業量について

使用環境、蓄電池の状態、材料のバラつきなどにより異なります。

[蓄電池 BSL 36B18X 使用時]

モード	パワーモード	ノーマルモード
打設可能なコンクリート量	13 m ³	18 m ³

●機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

●モーターの取扱いについて

モーター（内蔵）(P.7「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

注 ごみやほこりを排出するため、定期的に、モーターを無負荷運転させてください。
モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

●清掃する

使用後は機体に付着したコンクリート（特に風窓、スイッチ周り、カバー開閉部）を石けん水に浸した布をよく絞ってからきれいにふき取ってください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

またフレキアッセンブリに付いたコンクリートはすぐに取り除いてください。

●端子部の点検

工具本体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。
作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

●機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が降りかかる場所、湿気がある場所
- 温度が急変する場所、直射日光が当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所